

令和2年12月補正予算（追加）の概要

＝ 総務部 財政課 ＝

■ **編成方針** 新型コロナウイルス感染症対策として、市内の消費喚起及び、営業時間短縮要請協力事業所、医療機関や社会福祉法人の支援に取り組みます。

■ **補正の規模** 5億3,618万円（一般会計）

■ 補正の主な内容

- ◇ **スーパープレミアム付商品券を販売**（商業振興事業）…………… 445,028千円
新型コロナウイルス感染症の影響で低迷する消費に対する経済活性化策として、プレミアム付商品券を2回にわたり約59,000冊販売しましたが、更なる感染拡大への対応として、市内経済の活性化と事業者支援、利用者への経済的支援のため、プレミアム率100%の商品券を販売します。
 - ・プレミアム付商品券実行委員会補助金
 - ・購入引換ハガキ、アンケート郵送代
市民1人当たり1冊まで購入可
約77,500冊販売
(R3.1.1現在中津川市に住居登録がある人1人につき1冊まで購入可)
個人宛てに購入引換券を郵送

- ◇ **営業時間短縮要請の協力事業者へ協力金を交付**（商業振興事業） 34,250千円
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、岐阜県からの営業時間短縮要請に協力した事業者へ岐阜県が支給する1,000千円の協力金のうち、50千円を中津川市が負担します。
 - ・対象：酒類の提供を行う飲食店等
 - ・条件：R2.12.18～R3.1.11の25日間、午後9時～午前5時までの営業を取りやめ

- ◇ **医療機関へ診療継続支援金を交付**（地域医療対策事業）…………… 31,700千円
新型コロナウイルスの感染が広がる中で、感染リスクを負いながら、地域で求められる医療の提供を継続している医療機関に支援金を交付します。
 - ・医療機関診療継続支援金
 - 病院・診療所 400,000円/施設 38施設
 - 歯科医院 300,000円/施設 31施設
 - 調剤薬局 200,000円/施設 36施設

◇ **社会福祉法人等へサービス継続支援金を交付（社会福祉総務事業）25,200千円**

新型コロナウイルスの感染が広がる中で、感染リスクを負いながら、地域で求められる福祉・介護等サービスの提供を継続している社会福祉法人等に支援金を交付します。

・社会福祉施設サービス継続支援金

基本額 200,000円/法人 61法人

従事者数加算 5,000円/人 2,600人

■ **繰越明許費の補正**

今回、補正予算計上した「商業振興事業」（スーパープレミアム付商品券事業分）について、翌年度に繰り越して執行します。繰越明許費の補正額は、445,028千円です。

■ 補正予算の規模（会計別）

令和2年度 中津川市歳入歳出予算総括表【12月補正(追加)】

(単位:千円)

会 計 別	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	49,391,497	536,178	49,927,675
補正されなかった会計にかかる額	38,656,832		38,656,832
合 計	88,048,329	536,178	88,584,507

■ 一般会計総括表

令和2年度一般会計予算総括表【12月補正(追加)】

(単位:千円)

歳 入				歳 出			
款	補正前の額	補正額	計	款	補正前の額	補正額	計
20 繰越金	457,303	536,178	993,481	03 民生費	19,416,001	25,200	19,441,201
				04 衛生費	4,120,805	31,700	4,152,505
				07 商工費	1,751,231	479,278	2,230,509
補正されなかった款にかかる額	48,934,194		48,934,194	補正されなかった款にかかる額	24,103,460		24,103,460
計	49,391,497	536,178	49,927,675	計	49,391,497	536,178	49,927,675

■ 一般会計の補正概要（歳入）

款	金額(千円)	内 容
繰越金	536,178	(財源調整)

■ 一般会計の補正概要（歳出）

款	金額(千円)	内 容
民生費	25,200	・社会福祉総務事業 25,200 千円
衛生費	31,700	・地域医療対策事業 31,700 千円
商工費	479,278	・商業振興事業 479,278 千円